

農林だより 令和6年度11月号



長野県下高井農林高等学校 TEL 0269-82-3115 (代)

ホットな情報は、QRコードから

11/8 収穫祭

11月8日（金）生命に感謝し収穫を祝う令和6年度収穫祭が挙行されました。

式典において、今年の作物の収穫や学びの成果についてのお話が学校長や農場主任からありました。引き続き、各種大会等において優れた成績を収めた生徒の表彰、農業クラブの活動報告、そして「オラの日米おもしろお金講座」と題したダニエル・カール氏による講演が行われました。

お昼には、本校で生産されたお米、野菜、豚肉を材料とした赤飯と豚汁を全校生徒職員で食べ、生命に感謝するとともに収穫を皆で祝いました。



11/7 中央橋よしず張り

11月7日（木）環境創造コース2年生は、飯山市中央橋においてよしず張り実習を行いました。このよしず張りは、中央橋の欄干によしずを貼^{らんかん}り、風雪から歩行者を守るために行われるものです。毎年この時期に県の職員と協働で行われる実習で、今年で10年目を迎えました。

本格的な冬の訪れを感じさせる寒さの中で、生徒は欄干に貼られたワイヤーと葦簀をシュロ縄で結束しました。結束技術は事前の授業を活用し時間をかけて生徒が身につけたものです。実習は効率よく進み、およそ100枚の葦簀を中央橋に貼り終えることができました。

「地域の生活を守ることに繋がればうれしい」と中央橋を通して通学する生徒は言います。このように環境創造コースは、学びを地域貢献に活かす取り組みを行っています。

